



2019年2月27日

JR東日本秋田支社

新屋駅に大森山動物園と秋田公立美術大学で製作した動物園のアートサインを設置します

大森山動物園の最寄り駅で、新屋地区の交通機関の起点となる新屋駅に「秋田公立美術大学との連携協定」の取組みの一つとして、大森山動物園と秋田公立美術大学で製作したアートサインを設置することになりました。

新屋駅や列車をご利用のお客さまから見える駅舎のホーム側に設置して、「新屋という街にある動物園」をPRしていきます。

- 1 日時：2019年3月5日（火） 10時から
当日はアートサインの掲示作業を大森山動物園と秋田公立美術大学が行います。
- 2 設置場所：新屋駅駅舎 ホーム側外壁



設置場所

- 3 設置アートサイン



サインの大きさ：縦1.5m×横3m

秋田公立美術大学のベ ジンソク准教授がデザインし、大森山動物園イメージキャラクターのオモリンや人気動物のレッサーパンダなどが平面と半立体で構成されています。

新屋駅の利用者や新屋駅を通過する電車の乗客に新屋の街に大森山動物園があることを印象づけるデザインです。